

# Harmony Endpoint システム要件

本稿では、エンドポイントセキュリティの要件について説明します。

## サポートする OS

### Microsoft Windows

バージョン	エディション	アーキテクチャ	SP またはアップデート	サポートする機能
11 21H2 10 21H2 10 21H1 (バージョン 2103) 10 20H2 (バージョン 2009) 10 20H1 (バージョン 2004) 10 19H2 (バージョン 1909) 10 19H1 (バージョン 1903) 10 LTSC (バージョン 1809) 10 (バージョン 1809) 10 (バージョン 1803) 10 (バージョン 1709) 10 LTSC (バージョン 1607)	Enterprise Pro	32/64-bit		全て
8.1	Enterprise Pro	32/64-bit	Update 1	全て
7	Enterprise Professional	32/64-bit	SP1 Microsoft update KB3033929	全て

## Microsoft Windows サーバー

バージョン	エディション	アーキテクチャ	SP またはアップデート	サポートする機能
2022	全て	64-bit		Compliance, アンチマルウェア, ファイアーウォール, アプリケーションコントロール, フォレンジック, アンチランサムウェア, アンチボット, スレットエミュレーション (無害化), カプセルドックス (標準クライアント), メディアの暗号化, ポートプロテクト
2019	全て	64-bit		Compliance, アンチマルウェア, ファイアーウォール, アプリケーションコントロール, フォレンジック, アンチランサムウェア, アンチボット, スレットエミュレーション (無害化), カプセルドックス (標準クライアント), メディアの暗号化, ポートプロテクト
2016	全て	64-bit		Compliance, アンチマルウェア, ファイアーウォール, アプリケーションコントロール, フォレンジック, アンチランサムウェア, アンチボット, スレットエミュレーション (無害化), カプセルドックス (標準クライアント).
2012	全て	64-bit		Compliance, アンチマルウェア, ファイアーウォール, アプリケーションコントロール, フォレンジック, アンチランサムウェア, アンチボット, スレットエミュレーション (無害化), カプセルドックス (標準クライアント)
2012 R2	全て	64-bit		Compliance, アンチマルウェア, ファイアーウォール, アプリケーションコントロール, フォレンジック, アンチランサムウェア, アンチボット, スレットエミュレーション (無害化), カプセルドックス (標準クライアント)
2008 R2	全て	32/64-bit	Microsoft update KB3033929	Compliance, アンチマルウェア, ファイアーウォール, アプリケーションコントロール, フォレンジック, アンチランサムウェア, アンチボット, スレットエミュレーション (無害化), カプセルドックス (標準クライアント)



**Note:**

- R80.20 より古いバージョンで、Windows サーバー2016 のエンドポイントコンプライアンスルールをサポートするためには、 [sk122136](#) を参照してください。
- ターミナル・サーバーはサポートしていません。
- Windows サーバー CORE はサポートしていません。

**VMware ESXi**

バージョン	サポートする機能
5.1, 5.5, 6.0	以下を除く全て: フルディスク暗号化&メディア暗号化&ポートプロテクション



**Note** - サーバでサポートされていない機能を持つクライアントパッケージをインストールした場合、インストールは成功しますが、サポートされている機能のみがインストールされます。

## Harmony Endpoint Browser Extension for Windows のサポート

Harmony Endpoint Browser Extension for Windows は以下のブラウザをサポートします。

	Chrome	Microsoft Edge (Chromium)	Firefox	Internet Explorer
ファイルのダウンロード保護	✓	✓	✓	✓
ゼロフィッシングや企業のパスワードの再利用防止、情報漏洩機能	✓	✓	✓	✓
URL フィルタリング (Web 管理ユーザーのみ)	✓	✓	✓	—



Note - Firefox ESR での拡張機能を有効化する場合ユーザー操作が必要です。

## Endpoint Security のサポート言語

Endpoint Security は下記言語で利用可能です。

- 英語
- イタリア語
- ポルトガル語
- ドイツ語
- ロシア語
- フランス語
- ポーランド語
- チェコ語
- 日本語
- ギリシャ語
- スペイン語

## ハードウェアの要件

Total Endpoint Security Package の必要最低条件は下記の通りです。

- 2 GB RAM
- 2 GB 以上のディスクの空き容量

Total Endpoint Security Package の推奨ハードウェア要件は下記の通りです。

- 8 GB RAM
- 6 GB 以上のディスクの空き容量

## Full Disk Encryption の要件

このセクションは Check Point Full Disk Encryption に適用されますが、BitLocker Management には適用されません。

Full Disk Encryption は必須となります。

- クライアントのシステムボリュームに 32MB 以上の空き容量が必要です。



**Note** - クライアント上で Full Disk Encryption を展開する間、Full Disk Encryption サービスは自動的にボリュームを最適化し、32MB 以上の連続した空き領域を作成し、ディスクを暗号化している間、Windows ハイバーネーション機能を一時停止します。

クライアントデバイスで下記が有効になっていないこと

- RAID.
- ストライプまたはボリュームの一部であるパーティション
- ハイブリッドドライブまたは同等のキャッシュドライブ ([sk107381](#) を参照)
- 圧縮されているルートディレクトリ (ルートディレクトリのサブディレクトリの圧縮はサポート対象)

## UEFI の要件

UEFI ファームウェアは、Legacy BIOS を置き換えるものです。Full Disk Encryption で使用される新機能を含みます。

UEFI モードでの Full Disk Encryption の要件は以下の通りです。

- Windows 11
- Windows 10 32/64-bit
- Windows 8.1 Update 1 32/64-bit
- Windows 7 64-bit

UEFI ネットワーク接続のトラブルシューティングについては [sk93709](#) を参照してください。

## Unlock on LAN Requirements

- **Mac OS** - Mac では、OS X Lion 以降を搭載したコンピュータで、LAN ロック解除を使用することができます。それ以前の [コンピュータ](#) でも、ファームウェアのアップデートが適用されていれば、LAN のロックを解除することができます。
- **Windows** - Windows では、UEFI ネットワークプロトコルをサポートするコンピュータで LAN 上のロックを解除を使用することができます。UEFI Network Protocol は、Ethernet ポートの内蔵した Windows 8、Windows 10、または Windows 11 ログ認証コンピュータに搭載されています。コンピュータは、Windows 8、Windows 10、または Windows 11 をネイティブの UEFI モードで実行し、互換モジュールサポート (CSM) が有効になっていない必要があります。一部のコンピュータでは、UEFI ネットワークサポートを BIOS セットアップで手動で有効にする必要があります。

## UEFI “Absolute Pointer” キーボードレスのタブレットタッチ要件

タブレット（64 ビット）のプリブートタッチ入力サポートには以下が必要です：

- Windows 8、Windows 10、または Windows 11 ログ認証コンピュータ
- UEFI ファームウェアは、UEFI Absolute Pointer プロトコルを実装する必要があります。

お使いの端末のタッチサポートについては、[sk93032](#) をご覧ください。

## 自己暗号化ドライブ (SED)

フルディスク暗号化機能付き自己暗号化ドライブを使用することができます。

要件は以下の通りです：

- UEFI モードでサポートされている Windows のバージョン
- UEFI ATA パススルー・プロトコルまたは UEFI セキュリティ・コマンド・プロトコルを実装した UEFI ファームウェア
- TCG Opal 準拠のドライブ・バージョン 1.0 または 2.0

チェック・ポイントが明示的にテストしたドライブの一覧は、[sk108092](#) を参照してください。

チェック・ポイントの Full Disk Encryption と SED Opal 暗号化を組み合わせた UEFI コンピュータの互換性については、[sk93345](#) を参照してください。

## TPM のサポート

TPM は、プリブート・コンポーネントの整合性を測定することにより、セキュリティを強化するために使用されます。TPM を使用するには、Full Disk Encryption ポリシーで TPM を有効にする必要があります。

下記のシステム要件が適用されます：

- 仕様 1.2 または 2.0 に基づく TPM ハードウェア

# オフライン管理ツールの要件

オフライン管理ツールは、ターゲットマシンに .NET 4.5 がインストールされていることが必要です。Windows 10 および Windows 11 のすべてのエディションにデフォルトでプリインストールされています。

オフライン管理ツールを実行するための最小限のハードウェア要件は次のとおりです：

バージョン	ハードウェア要件
32 bit Windows	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ 1 GHz CPU</li><li>▪ 1 GB RAM</li><li>▪ 1 GB of Disk space</li></ul>
64 bit Windows	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ 1 GHz CPU</li><li>▪ 2 GB RAM</li><li>▪ 2.5 GB of Disk space</li></ul>

## メディア暗号化&ポートプロテクション対応

ストレージデバイス:

- USB デバイス
- eSATA デバイス
- CD/DVD デバイス
- SD カード

## Capsule Docs 対応アプリケーション

Capsule Docs クライアントをインストールすると、対応するすべてのアプリケーションで動作するようになります。

サポートされているアプリケーションは次のとおりです:

- Microsoft Office - サポートされているバージョンは、[sk157772](#)に記載されています
- Adobe Reader DC